

各位

上場会社名	シンワアートオークション株式会社
代表者	代表取締役社長 倉田 陽一郎
(コード番号	2437)
問合せ先責任者	経理部長 益戸 佳治
(TEL	03-3520-0066)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年4月12日に公表した平成23年5月期(平成22年6月1日～平成23年5月31日)の業績予想及び平成22年7月9日に公表した配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年6月1日～平成23年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,081	8	8	11	201.13
今回修正予想(B)	1,203	81	76	85	1,565.03
増減額(B-A)	122	72	68	74	
増減率(%)	11.3	818.0	769.3	677.7	
(ご参考)前期実績 (平成22年5月期)	737	△259	△255	△279	△5,095.78

修正の理由

平成23年4月12日公表の「東北地方太平洋沖地震の影響に関するお知らせ(第2報)」で開示いたしましたとおり、平成23年5月中の開催を予定しておりました近代美術オークション及び近代美術Part2オークションをそれぞれ6月、7月に延期したため、当事業年度中のオークション開催回数は当初計画に比べて減少いたしました。当社の主力部門である近代美術オークションにおける落札単価、出品点数の大幅な増加に加え、平成23年4月開催のオークションならびに当社在庫商品のプライベートセール等が好調に推移し、その結果、売上高は前回業績予想を上回る見込みであります。利益面では、上記の要因に加え、損益改善活動への取り組みにより、継続して販売費及び一般管理費を抑えることが出来た結果、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回業績予想を大きく上回る見込みであります。なお、売上高の増加要因には、在庫商品の販売による商品売上高(平成23年4月末時点444百万円)の増加が含まれます。

### ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成22年7月9日発表)	—	0.00	—	0.00	0.00
今回修正予想	—	—	—	450.00	450.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成22年5月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

当社の配当政策の基本的な考え方は、収益状況に応じた配当を行うことを基準としつつも、安定的な配当の維持ならびに将来の事業展開に備えた内部留保の充実、財務体質の強化等の必要性を考慮し、総合的に、判断・決定していくこととしております。当期の期末配当金につきましては、第3四半期末時点では無配予想としておりましたが、上記業績予想の修正のとおり、第4四半期純利益が大幅に増加する見込みとなりましたことから復配することといたしましたので、配当予想を上記のとおり修正いたします。

※上記予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上